



新年御挨拶

2022 年元旦

医療法人社団 サンタクルス  
理事長 吉田 昌弘

～すべてはこの笑顔のために～

あけまして、おめでとうございます。

まだまだコロナ禍の中で、皆さん大変な思いで、過ごされていると思います。幸いサンタクルスでは今現在、院内感染の報告はありませんが、世間ではまた別の変異株の感染が拡大し、いつ誰が感染してもおかしくない状況になっています。

その中で、分娩の立ち合い、ご家族の同伴、外来での家族での参加をどうするか、判断に大変苦慮いたしました。サンタクルスはもともと家族のつながりを何より大切にしています。何としても分娩時のお母さまに、寂しく孤独な思いだけはさせたくなく、その思いで 立ち合い分娩だけはキープしてまいりました。

総合病院や多くのクリニックで立ち合い、面会が禁止されています。が、私たちは、感染予防の皆さんのご協力を得ながら、暖かい家族の出産をサポートする努力をあきらめずしてまいりたいと思います。「絶対寂しいお産はさせません」

また、西宮北口、梅田の不妊センターでは 600 人近い方に「おめでとう」ということができました。先進の ART や FT 培養技術を研ぎ澄まさせるのはもちろんですが、もっと大切なのは、一人一人に応じたオーダーメイド治療です。そして血の通った医療です。妊娠はゴールではありません。出産の悲喜こもごもの現場を熟知しているサンタクルスだからこそ提案できる治療がここにあります。先進不妊治療と産科小児科のコラボレーションを是非ご体感ください。今年はずっと「おめでとう」に出会いますように。

24 時間 365 日診療体制を維持するのは正直大変です。このエンジェルの笑顔に癒され、エネルギーをいただき、少しでも安心安全な医療をめざしてまいります。

当たり前のことが当たり前でなくなった今、改めて通常の生活、通常の医療が行えることに感謝をこめて。

